令和5年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立東蒲中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・発声練習では、ボイストレーニング・フェイストレーニングをルーティン化できた。
- ・合唱コンクールに向けて、生徒主体の練習がだんだんできるようになってきた。
- ・毎時間始めに「本時のねらい」を明確化し「何を学んだか」「どのように学んだか」「何ができるようになったか」を振り返る、「学習記録」が定着した。
- ・「音楽を形づくっている要素」とその働きで「音や音楽」を捉えていく事が少しづつ 浸透してきた。

(2) 課題

- ・自分で試行錯誤しながら音楽表現を創意工夫していく。
- ・恥ずかしがらずに表現する。表情豊かに歌う等の部分を伸ばしていく。
- ・課題意識を持ち、粘り強く、繰り返し反復練習する習慣を身に付ける。

2 授業改善のポイント (観点別)

(1) 第1学年

| (=) > 4 = 1 | | |
|---------------|---------------|----------------|
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 能力を最大限引き出せるよ | 反復練習を重ね、曲やメロデ | 興味をもたせるアプローチ |
| うに日常から独唱する場面 | ィーを理解させるとともに | を継続して行ない、興味・関 |
| を増やしていく。自信をもっ | 強弱やテンポ、響きのある歌 | 心・意欲を高めていく。ICT |
| て歌えるまで反復練習を行 | 声等段階に応じてのアプロ | を積極的に活用し、興味をも |
| う。範唱を積極的に行う。 | ーチをしていく。 | たせる。 |

(2) 第2学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---------------|---------------|-----------------|
| 能力を最大限引き出せるよ | 曲やメロディーを理解し自 | 興味を持たせるアプローチ |
| うに日常から独唱する場面 | 信をもって表現できるよう | を継続して行なう。さらに関 |
| を増やし、自分のパートの役 | にする。頭声発声を意識さ | 心がもてるような発問の仕 |
| 割りを理解した上で表現で | せ、響きのある歌声作りを心 | 方を工夫する。ICT を積極的 |
| きるようにしていきたい。 | 掛けていく。 | に活用し、興味をもたせる。 |

(3) 第3学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---------------|---------------|-----------------|
| 合唱コンクール等の行事へ | 曲やメロディー、自分のパー | 今まで学習したことを実践 |
| の取り組みから、仲間との意 | トの役割りを理解させる。響 | し深めることにより、さらに |
| 識、技能ともに高めていく。 | きのある歌声で美しいハー | 興味をもち積極的に行動で |
| パート音だけでなく、曲の構 | モニーを味わい、他の声部と | きるような心情を育ててい |
| 成を理解し歌えるようにす | の調和を図る。 | く。ICT を積極的に活用し、 |
| る。 | | 興味をもたせる。 |